発行:東京都港区虎ノ門 2-10-1 虎ノ門ツインビルディング西棟4階

富士通虎ノ門オフィス内 Mail:icscp@nifty.jp Ver.1 2015年9月30日(水)No.030

# /CSCP 産応協ニュース[第30号]

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会(産応協)
Industry Committee for Super-Computing Promotion

## 第32回スパコンセミナー開催報告

本年度第1回(通算32回)スパコンセミナーは、平成27年9月1日(火)午後1時から5時まで、機械振興会館6階D4号室で行いました。

今回のセミナーは、「高性能計算が先導する社会科学 ~人、組織、情報の新たな関わり ~」をテーマといたしました。スーパーコンピューティングに代表される高性能計算、 大規模データ処理は、従来のターゲットであった科学技術分野はもとより、社会、組織、 人の関わりを対象とした分野にまで、幅広い応用が期待されています。



〈〈会場は機械振興会会議室の風景〉〉

テーマ:「高性能計算が先導する社会科学 ~人、組織、情報の新たな関わり~」

本セミナーでは、機械学習(特に深層学習=ディープラーニング)、人工知能から、ネットワーク組織、経済・流通モデル、さらにはこれらの処理の基盤に関わるビッグデータ分析等を対象に、各分野の有識者をお招きし、最新動向、応用事例、今後の展望について講演を頂きました。参加者は、68名。

#### 〈実行プログラム概要〉

13:00~13:05 開会ご挨拶

(伊藤宏幸実行委員長)

13:05~13:10 セミナー概要に関する挨拶

(高原浩志 WG 主査)

13:10~13:55 「人工知能の未来- ディープラーニングの先にあるもの」

東京大学大学院 工学研究科 技術戦略学専攻 准教授 松尾 豊

13:55~14:35 「ビジネスにおけるセンサーデータとデータサイエンスの最前線」

関西大学 商学部 データサイエンス研究センター 教授 矢田勝俊

14:35~14:50 休憩

14:50~15:35 「ニューラルネットモデルと知能ロボットへの応用」

5~16:10 「最先端手法を活用したビッグデータ分析の応用事例」

早稲田大学 基幹理工学部 表現工学科 教授 尾形哲也

15:3 日本電気株式会社 ビッグデータ戦略本部 兼情報ナレッジ研究所

エキスパート 本橋洋介

16:10~16:50 「ネットセントリック時代の組織戦略」

ー橋大学 イノベーション研究センター 教授 西口敏宏

16:50~17:00 閉会の挨拶 (高原浩志 WG 主査)

## HPC 産業利用スクール「サマースクール 2015」開講報告

今回の HPC 産業利用サマースクールでは、長年にわたって産業界で実務として流体解析に取り組んでこられた姫野龍太郎氏(理研)を迎え、自動車空力シミュレーションを例として「CAE の実務適用での勘所」について講演を行った。特に若い参加者たちからは、体験・教訓等について好評が得られた。

さらに、今注目されているオープンソースコード「OpenFOAM」を用いて様々な実務問題に取り組まれている春日悠氏(NSプラント設計)より、実務適用に関する講義、および参加者による実習を行いました。

また、第一人者との直接の対話や、業種・業界を超えた情報交換と共有を行った。今後の利活用について相互のネットコミュニケーションの構築を進めた。

- ・開催日時:平成27年9月11日(金)午後1時~12日(土)午後1時まで(一泊二日)
- ・開催場所:マホロバ・マインズ三浦
- ・テーマ:「OpenFOAM」を使ってみよう!!(初級コース)
- ・主催:スーパーコンピューティング技術産業応用協議会
- ・協力:国立研究開発法人 理化学研究所情報基盤センター、

NSプラント設計株式会社

東京大学生産技術研究所革新的シミュレーション研究センター

公益財団法人 計算科学振興財団

一般財団法人 高度情報科学技術研究機構

- ·参加:19名(正会員 15名、登録会員 3名、学生 1名)、
  - 講師2名、WGメンバー5名、事務局2名、計28名
- ・プログラム
- 9月11日(金) <1日目>
  - ①13:10~13:30 オリエンテーション(参加者自己紹介、1日目の進め方説明)
  - ②13:30~14:30 [基調講演]

CAE の実務適用での勘所-自動車空力シミュレーションでの教訓 国立研究開発機構理化学研究所情報研究基盤センター

センター長 姫野 龍太郎

- ③14:30~15:00 休憩
- ④15:00-18:00 [講義&実習]

OpenFOAM を使ってみよう。

- ・OpenFOAM に関する講義
- ・実習

NS プラント設計㈱ 春日 悠

- ⑤18:00~19:30 夕食、休憩
- ⑥19:30~21:00 [有識者を囲む車座討論]

討論テーマ:CAE の実務適用に関する悩み・課題等

- 9月12日(十)〈2日目〉
  - ① 8:30~8:45 2日目の進め方説明
  - ② 8:45~11:00 「グループ討論]

CAE の実務利用における流体解析の{ソルバー}「プレ」「ポスト」について議論(3 グループによる)。

- ③11:00~11:30 発表
- ④11:30~11:50 総括、アンケート記入
- ⑤11:50~12:00 片付け
- ⑥12:00~13:00 昼食(昼食後、解散)

#### [産応協事務局]

事務局は「虎ノ門」に設けておりますので、お問い合わせをお待ちしております。

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会 事務局 滝口、清 電話 03-6435-5425 Email:icscp@nifty.com

# 設立 10 周年記念/活動報告資料編<2008-2009>②

	平成 20 年度	(2008年度)	平成 21 年度	(2009年度)
運営委員会 委員構成	委員長 佐々木 元 (日本電気会長) 副委員長 中村道治 (日立取締役) 柘植綾夫 (芝浦工業大学長)	副委員長 小林敏雄 (自動車研究所長) 中川幸也 (IHI 取締役) 北村一泰 (大正製薬取締役) 村野和雄 (富士通研代表取締役)	委員長 佐々木 元 (日本電気会長) 副委員長 中村道治 (日立取締役) 柘植綾夫 (芝浦工業大学長)	副委員長 小林敏雄 (自動車研究所長) 出川定男 (IHI 取締役) 北村一泰 (大正製薬取締役) 村野和雄 (富士通研代表取締役)
運営小委員会 委員構成	委員長 高田章(旭硝子)	副委員長 安東敏彦 (味の素) 小池耀秀 (アドバンスソフト) 笠俊司(IHI)	委員長 高田章(旭硝子)	副委員長 安東敏彦(味の素) 小池耀秀(アドバンスソフト) 笠俊司(IHI)
展示活動	CEATEC JAPAN 2008		CEATEC JAPAN 2009	パネル展示
要望書等 の提出活動	産業界から「ものづくり戦略拠点」の必要性、 要望等を戦略委員会でプレゼンした。 次世代スパコン共用における産業利用促進の 基本的な考え方の提案(理化学研究所)		次世代スパコン事業に対する政府の事業仕分け結果に対して協議会声明文及び計算科学振興財団等との共同声明文を起案し、また、文部科学省殿のパブリックコメントに対して協議会名で意見提案した。	
シンポジウム	第3回シンポジウム( 「産業界におけるスー	.10/9) パーコンピュータ技術」	第4回シンポジウム 「産業界における」 すべき役割」	ム(11/12) 人材育成と産応協が果た
スパコンセミナー	第 9 回スパコンセミ 第 10 回スパコンセミ 第 11 回スパコンセミ 第 12 回スパコンセミ 第 13 回スパコンセミ	ナーナーナー	第 14 回スパコンセ 第 15 回スパコンセ (@関西) 第 16 回スパコンセ	ミナー
HPC 産業 利用スクール			入門コース第1回 実践コース A<流体, 実践コース B<構造,	/第1回>
書籍発行				ンが拓く産業の明日」発行
分科会構成	会	分科会 -ション技術産業応用分科 (注) 応用分科会〈安東敏彦主査〉 足進 (委員長〉 技術分科会〈村上英樹主査〉 (	〈笠俊司委員長〉 ・先端ソフト査〉 ・先端ソフト査〉 ・生後でではいる。 ・ナノ統合シミュレ 科会 〈高棹江五子 〈安東報道江五子 〈安東科学提委員で、 「ル池秀耀をでする」 ・スーパーコンピューティンク 〈村上英樹主査〉 ・ジミュレージョンソフトウェアロ 〈小池秀耀主査〉	ア分科会 (一ション技術産業応用分 査) ス応用分科会 及促進施策部会 , 技術分科会 ート、マップ 分科会
事務局	清紹英 位 遠山敦子 アドバンスソフト(株) 堀内秀雄	日立製作所 左々木直哉 笠井憲一	清紹英 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	日立製作所
事務局本部 (事務局支援)	社団法人電子情報技術 千代田区西神田 (アドバンスソフト株		社団法人電子情報技 千代田区西神田	支術産業協会